



パートナーフェスタ2013を開催しました!

平成25年11月8日(金)・9日(土)の2日間にわたり、パートナーフェスタ2013を開催しました。

男性も女性も、仕事、家庭、地域活動、趣味など、多様な生き方を選択でき、個人の能力を発揮できる男女共同参画社会の実現を目指すため、学習機会の充実を図ることを目的としたこのフェスタは、婦人会館であった昭和58年から数えて、一部開催内容に変化はありましたが、今年で31回目を迎えました。

今年は、展示・体験部門15団体、催物部門15団体、料理部門1団体の31団体が参加しました。

参加団体は、日頃よりパートナーセンターを利用し、個々の技術を磨いたり、また、活動を通じて親睦を深めながら、フェスタではその成果を存分に発揮されました。



◀◀パートナーフェスタ2013展示コーナー

2日間で、約1,400の方が会場を訪れ、展示コーナーでは趣ある展示物を真剣に見つめ、体験コーナーでは興味を持って参加し、舞台発表では、一緒に拍手をしたりと、フェスタを堪能し、活気のある2日間となりました。



▲パートナーフェスタ2013舞台発表

御参加いただいた団体の皆さま、ありがとうございました。

厚木市男女共同参画リーダーを知っていますか?

厚木市男女共同参画リーダーをご存知ですか?
厚木市の男女共同参画に係る施策の推進を図るため、年間を通じて様々な活動を行っています。



▲男女共同参画週間での啓発

リーダーは現在10名で、主な活動としては、男性も女性も性別に関わらず、能力を発揮できるように、公民館まつりなど地域のイベントに参加し啓発をしたり、駅前での男女共同参画キャンペーンやパートナーフェスタなど男女共同参画の事業に参加します。

また、情報誌の編集や取材を通して、男女共同参画に関する話題を提供しています。

編集後記 昨年、私たちが大切にしたのは、『ともに』という言葉の意味でした。そして、今号を発行するにあたり、『ともに』という言葉についてもっと深く考えるべきだと感じました。紙面の作成にあたり意見を出し合っていくうち、“男女共同参画”と“防災”にたどり着きました。一見、全く関係ないと思われがちですが、どちらも『ともに』が重要なのです。いつ起こってもおかしくない災害! その時、備えているのは『バッグの中身』だけでなく、『男女共同参画の意識も!』なのです。

平成26年1月発行
編集 厚木市男女共同参画リーダー情報誌担当 (奥田・門倉・剣持・志村)
発行 厚木市市民協働推進部人権男女参画課 厚木市中町1-4-3 あつぎパートナーセンター
電話 (046)-225-2500
FAX (046)-223-8432
Email 2400@city.atsugi.kanagawa.jp

ハあも二い♪

★今号の特集! 男女共同参画の視点からの防災

